

教育だより

News for Education
OITA

おおいた

<http://kyouiku.oita-ed.jp/>No.77
2013
SPRING

特集

学校が変わります!

「芯の通った学校組織」へ

いじめの根絶に向けて

「2013 未来をつなぐ 北部九州総体」
行ってみよう!総合型スポーツクラブ

シリーズ

「大分の顔」第5弾

田坂和昭さん(大分トリニータ監督)に聞く

春のお知らせ

編集・発行

大分県教育庁教育改革・企画課

大分市府内町3丁目10番1号

TEL097-506-5421

E-mail oitaed@pref.oita.lg.jp

平成25年3月1日

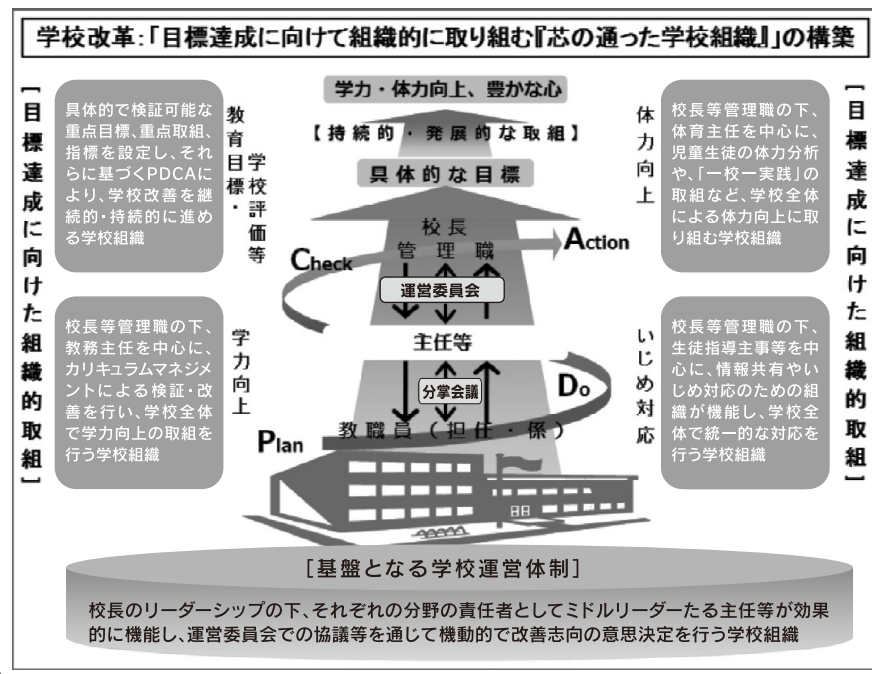
学校が変わります！ 「芯の通った学校組織」へ

PTAや校長先生との意見交換などを受けて、県教育委員会では全ての学校が「芯の通った学校組織」となることが必要だと考え、取組を進めています。

そこで、何がどう変わるのか、Q&A形式でわかりやすく説明します(詳細は、県教委HP「芯の通った学校組織」でご覧になれます)。

Q1 「芯の通った学校組織」とは、 どういうものですか？

- A** 次の二つが行われている学校を指します。
- ① より良い教育を目指し、目標や取組をしっかりと決めて組織で取り組んでいる学校
 - ② 校長先生のリーダーシップのもと、主任の先生達がミドルリーダーの役割をしっかりと果たしている学校



Q2 「芯の通った学校組織」が、 なぜ必要なのですか？

- A**
- 大分県の子どもたちの学力・体力は向上しつつあるものの、まだ全国平均に達していません。子どもたちに達成感を持たせながら、その力をどんどん伸ばしていくことが求められています。
 - 学校が「芯の通った学校組織」になることにより、
 - ① 具体的な目標や取組を決め、常により良い学校づくりを進めることができます。
 - ② また、先生個々に任せるのではなく、学校全体で授業力を高めたり、いじめの対応などを行うことができます
 - ③ そして、学校全体で目的意識を一致させて取り組むことで、学校に勢いが生まれます。
 - これらの結果、これまで以上に、子どもたちの力を伸ばし、豊かな心を育むことができると考えています。

Q4 取組の予定は、 どうなっていますか？

- A** 以下の3つのフェーズで取組を進めています。
- 平成24年度**
「芯の通った学校組織」に向けた取組を皆さんに知ってもらいます。また、市町村教育委員会との連携を深めます。
(主な取組)
●県民への広報、市町村教育委員会への周知
●市町村学力・体力向上アクションプラン等の作成のお願い
●学校管理規則の改正
- 平成25年度**
各学校で、いよいよ「目標達成に向けた組織的な取組」の実践を始めます。さらに、実践の成果を共有する研修、学校訪問による教育指導などにより、「芯の通った学校組織」の構築を進めます。
(主な取組)
●新しい学校評価の実施
●学校全体による学力・体力向上の実践
●主任の先生を集めた研修会の開催
- 平成26年度**
「芯の通った学校組織」を定着させる取組をさらに深化させます。

Q3 学校は、具体的には どのように変わりますか。

- A**
- 各学校は、重点目標(3つ程度)、達成指標、具体的な取組内容を年度はじめに決め、毎学期に振り返りながら、より良い教育活動を目指すこととなります。
(例) 重点目標: 挨拶ができる子どもの育成
達成指標: 年度末に、「子どもがよく挨拶をするようになった」と回答した保護者の割合が80%以上
取組内容: ①毎朝5人以上の先生が、校門の前で挨拶運動をする。
②毎週HRの時間に、全ての学級でよく挨拶している子どもをほめる。
 - 全ての学校に、校長、教頭、主任の先生で構成される「運営委員会」が置かれ、これまで以上に前向きで素早い意思決定が行われるようになります。
 - この他、「学校全体で読書活動に取り組む」、「全学級で長縄を使った活動をする」など、あらゆる面で、「目標達成に向けた組織的な取組」が行われるようになります。

いじめの根絶に向けて

いじめは人間として絶対に許されることではありません。子どもたちにこのことをしっかり教え、いじめを許さない人間に育てていかなければなりません。

一方でいじめはどの子どもにも、どの学校でも起こりうる問題です。いじめがあった場合、学校は直ちにいじめをやめさせ、子どもたちをいじめの被害から守らなければなりません。同時に加害生徒の非を正し、正しいモラルを持った人間に導くことが必要です。いじめを許さない安全安心な学校を作っていくためには、保護者や地域の方の協力が必要です。大人が日頃から、いじめを許さないという毅然とした態度を示すとともに、学校を中心に保護者や地域の方々が連携して、いじめを許さない強い心を持った子どもたちを育てていきましょう。

平成23年度の調査では、冷やかしやからかい、仲間はずれ等のいじめが多数を占めていますが、ひどく叩かれたりするなどの暴力行為を伴ったいじめも少なからず発生しています。

また、中学校に進学すると1年時にいじめの認知件数が増加する傾向があります。その理由として、新たな友だち関係が生まれることと、教科担任制や部活動など小学校との違いからくる不安やストレスとが考えられます。

各学校では、いじめの問題に対する次の取組を実施しています。

①早期発見・早期対応

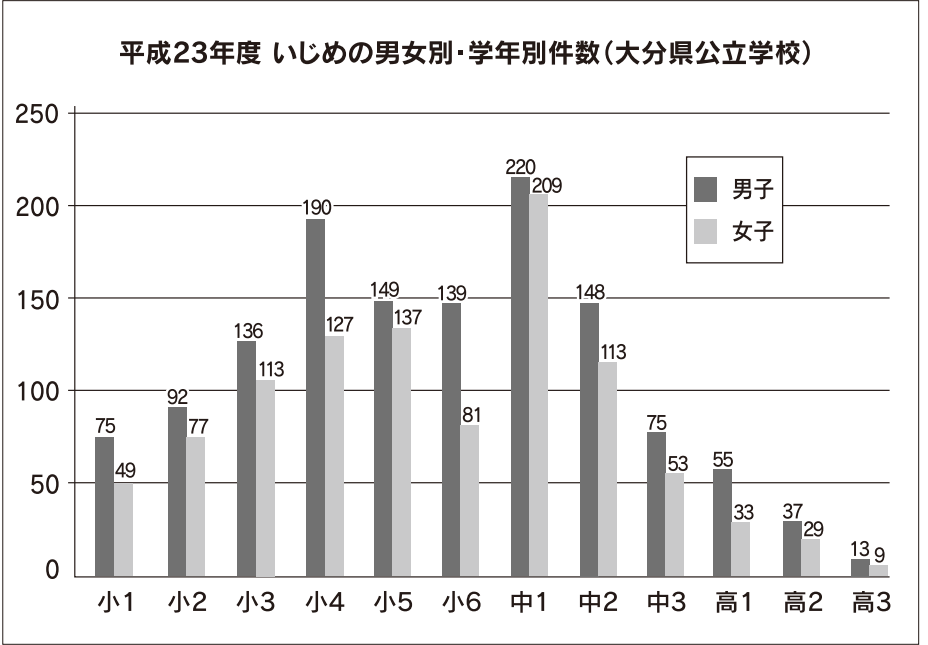
いじめの兆候を見逃すことなく、些細ないじめにも丁寧に対応しています。年3回以上のアンケートの実施や個人面談、生活ノート等での実態把握を行っています。

②組織的な取組

全教職員が協力していじめの問題に取り組んでいます。また、県内の小学校(43校)、全中学校(132校)、高等学校(22校)にスクールカウンセラーが配置され、児童生徒の心のケアにあたっています。また、県内16地域にスーパーバイザーが配置され、未配置校のカウンセリングにも対応しています。

③関係機関との連携

児童生徒の生命や身体の安全が脅かされる事態が予想される場合などには、速やかに教育委員会や警察・福祉などの関係機関との連携を図っていじめの解決にあたっています。



【いじめの態様:大分県公立学校】

(件数)

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	922	534	112	0
仲間はずれ、集団による無視をされる。	340	191	57	0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	370	147	24	0
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	75	38	6	1
金品をたかられる。	22	13	5	0
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	127	71	13	0
いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	99	46	20	2
パソコンや携帯電話で、誹謗中傷やいやなことをされる。	12	25	20	2
その他	41	28	7	0
計	2,008	1,093	264	5

(文部科学省:平成23年度「児童生徒の問題行動等生徒指導場の諸問題に関する調査」より)

保護者の皆様へ

ご家庭では、子どもたちに愛情を注ぎ、些細な変化も見逃さないで、様子を見て声をかけてあげて下さい。そして、何か気になることがあったら、まずは学校に相談して下さい。また、県内には下のような相談窓口もあります。学校に相談しにくいなど、困ったときには一人で抱え込まずに、ぜひ相談してみてください。

お子さんが被害を訴えた場合

- ①話をよく聞いて、そのつらさや悔しさを十分に受け止めてあげて下さい。いじめを受けていることは、なかなか言いにくいことなので、焦らずにゆっくり話を聞くように心がけて下さい。
- ②絶対的な味方であることを伝え、不安やストレスを和らげてあげて下さい。
- ③お子さんの訴えを確認し、学校に相談して下さい。

お子さんの加害が疑われる場合

- ①いじめの事実を確認し、その理由などを聞いてあげて下さい。場合によっては、不満や不安などを抱えていることもありますので、一方的に責めないで、話を充分聞いてあげて下さい。
- ②いじめは絶対に許されないことや、いじめられている人のつらさなどを話して考えさせて下さい。
- ③相手へ謝罪をするように話し、学校に相談して下さい。

教育関係 相談窓口

〈大分県教育センター教育相談部〉

097-503-8987/097-569-0829

〈大分県教育委員会生徒指導推進室〉

no-ijime@pref.oita.lg.jp (ネットいじめ相談)

〈全国統一いじめ相談ダイヤル〉

ナ ヤ ミ イ オウ

0570-78310



2013 未来をつなぐ 北部九州総体

開催期間 平成25年7月28日(日)～8月20日(火) **総合開会式** 平成25年7月28日(日)大分銀行ドーム

いよいよ今年の夏、インターハイが北部九州4県で開催されます。
大分県では総合開会式をはじめ、陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス、登山、自転車競技(トラック・ロード)、ホッケー、フェンシング、カヌーの8競技9種目が開催されます。大分県競技会場と競技日程は以下のとおりです。

平成25年度全国高等学校総合体育大会 大分県競技会場・競技日程

	会場地市町名	競技会場	7月				8月								
			28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火			
総合開会式	大分市	大分スポーツ公園大分銀行ドーム	◎												
陸上競技	大分市	大分スポーツ公園大分銀行ドーム	◎		■	●	●	●	◆						
バスケット ボール	男子	大分市	◎	●	●										
		別府市		●	●	●	●	●	◆						
	女子	中津市		●	●	●	●	●	◆						
		杵築市	○	●											
ソフトテニス	男子	大分市					○	●	●	◆					
			女子	◎	●	●	◆								
登山	竹田市	くじゅう山系 (大船山コース、久住山コース、中岳コース) (幕営地:竹田市直入総合運動公園)							■	●	●	●	□		
自転車競技	トラック	別府市						●	●	◆					
	ロード	日田市			○	●									
ホッケー	玖珠町	九重町						○	●	●	●				
		玖珠町								●	●	●	●		
フェンシング	日田市	日田市総合体育館							○	●	●	●			
カヌー	豊後高田市	真玉B&G海洋センター				○	●	●	●	◆					

◎:総合開会式 ○:競技種目別開会式 ■:競技種目別開会式後競技 ●:競技 ◆:競技後閉会式 □:閉会式

他県開催競技会場・日程については大会HPをご覧ください。

北部九州総体

検索



～地元開催に燃える高校生～



大分舞鶴高校陸上競技部 **緒賀 悠さん**
光栄なことに高校生活最後のインターハイを地元の県大分で開催することになりました。県大会から確実に結果を残し、インターハイでは優勝を目指して頑張ります。大分県を元気づける走りができるよう、日々努力していきたいです。



日出陽谷高校自転車部 **黒枝 咲哉さん**
1年の時から数多くの全国大会に出場してきましたが、あまりよい成績を残すことができませんでした。今回のインターハイは地元開催なので、今まで以上に気持ちを入れ、全国一位を目標に、努力していきたいです。



高田高校カヌー部 **山崎 慶人さん**
今年のインターハイは地元で行われるので、地元の意地をみせ、総合優勝を勝ち取ります。



森高校ホッケー部 **宿利 佳美さん**
部訓の「堅忍不拔」の精神で、インターハイでは上位を目指して頑張りたいと思います。

手作り記念品の作製について



大分県開催競技に参加する選手、監督約11,000人に、歓迎の気持ちを込めるとともに、思い出に残る大会となることを願って、手作りの記念品を贈ります。
現在、各地区高校生生活動生徒実行委員会で記念品作製講習会を開催中です。4月から県下全ての高校で作製します。ご協力よろしくお願いします。

総合開会式を音楽で彩る

総合開会式の式典音楽を担当する高校生たちが、本番に向け合同練習を始めました。各学校での練習に加え、吹奏楽隊と合唱隊合同の練習会を行うことにより音楽隊全体の完成度を高めています。

400人を超える高校生が奏でるハーモニーをぜひ、総合開会式でお聞き下さい!!



吹奏楽練習会

- 大分上野丘高校
- 大分舞鶴高校
- 大分雄城台高校
- 大分南高校
- 大分豊府高校
- 大分鶴崎高校
- 大分高校



合唱練習会

- 大分上野丘高校
- 大分舞鶴高校
- 芸術緑丘高校
- 大分西高校
- 大分鶴崎高校
- 竹田高校
- 日田高校
- 大分東明高校

行ってみよう! 総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブって何?

学校や公民館などの身近な施設を拠点に、子どもから高齢者まで(多世代)、それぞれの興味・関心に応じて(多志向)、スポーツを中心に様々な種目(多種目)を楽しむ非営利の組織です。各クラブは、受益者負担を原則として地域の人たちが主体的に運営しています。

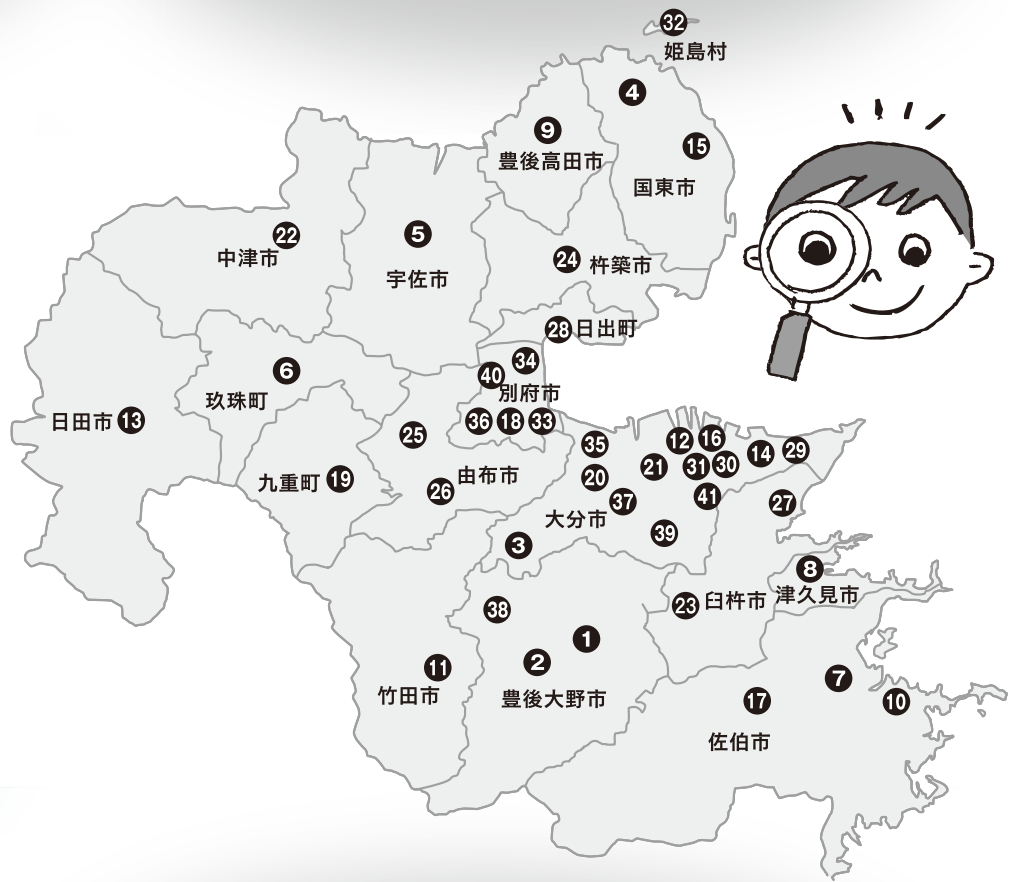
どこにあるの?

大分県では、全国で3番目の早さで18市町村の全てに1つ以上の総合型地域スポーツクラブが誕生しており、平成25年3月末現在40クラブが活動中、1クラブが創設準備に取り組んでいます。

今後も県内各地で新たなクラブが誕生する予定です。

※設立順に記載/()内は拠点となる活動エリア

1	みえスポーツクラブ(三重町)
2	おがたいいきスポーツクラブ ネスト(緒方町)
3	NPO法人七瀬の里Nクラブ(野津原地区)
4	NPO法人923みんなんクラブ(国見町)
5	NPO法人総合型地域スポーツクラブ グレートサラマンダー(院内町)
6	童里夢スポーツクラブ(玖珠町)
7	みなみスポーツクラブ(南中学校地区)
8	NPO法人エンジョイツクミ(津久見市)
9	NPO法人TMKチャレンジクラブ(豊後高田市)
10	つるみ友クラブ(鶴見町)
11	竹田スポーツ・レクリエーションクラブ(竹田市)
12	ひしのみクラブ(金池校区)
13	あまがせスポーツクラブ(天瀬町)
14	NPO法人川添なのはなクラブ(川添校区)
15	夢さきスポーツクラブ(国東町)
16	NPO法人わいわい夢クラブ(東大分校区)
17	本匠ホタツピクラブ(本匠村)
18	にこしんクラブ(西小学校区)
19	このえ“夢”クラブ(九重町)
20	NPO法人賀来衆倶楽部(賀来校区)
21	NPO法人おおみちふれあいクラブ(大道校区)
22	洞門元気クラブ(本耶馬溪町)
23	田野ふれあいクラブ(野津町)
24	OKYさわやかスポーツクラブ(杵築市)
25	ゆふいんチャレンジクラブ(湯布院町)
26	みことスマイルインクラブ(庄内町)
27	下ノ江よろうちクラブ(下ノ江地区)
28	日出町総合型地域スポーツクラブ ひまわりのたね(日出町)
29	OZAI元気クラブ(大在地区)
30	みんなの明治クラブ(明治地区)
31	明ゆうクラブ(明野地区)
32	姫島ふれあいスポーツクラブ(姫島村)
33	あさみ川クラブ(南部地区)
34	ほくぶスポーツクラブ(北部地区)
35	西の台あいあい倶楽部(西の台校区)
36	南立エンジョイ倶楽部(西部地区)
37	わさだ夢クラブ(穂田校区)
38	朝地フレンドクラブ(朝地町)
39	判田すこやか倶楽部(判田校区)
40	大平山湯の街クラブ(大平山地区)
41	総合型滝尾クラブ設立準備委員会(滝尾地区)



どんなことができるの?

卓球、バレーボール、ウォーキング、健康体操教室、農業体験、絵手紙教室等々、会員のニーズや地域の特性を生かした様々なスポーツ・文化活動が行われています。



みんなの参加を待っています!

本件に関する
お問い合わせ先

おおいた広域スポーツセンター(県教育庁体育保健課生涯スポーツ班内)

TEL 097-506-5645

※各クラブの情報は、教育庁ホームページ

<http://kyouiku.oita-ed.jp/taiku/2010/08/post-43.html>
に掲載していますので、そちらもご覧下さい。

シリーズ
第5回

「大分の顔」

大分トリニータ 監督 **田坂 和昭**

1971年生まれ。広島県出身。94年ベルマーレ平塚に入団し新人王を獲得。平塚、清水、C大阪、日本代表でボランチとして活躍。現役引退後はC大阪や清水のコーチを歴任。2011年から大分トリニータ監督に就任。2年後にJ2からJ1にチームを昇格させる。

J1昇格の原動力は？

2年前に大分に来て、最初に言ったのは「サッカー選手である前に社会人であれ。」ということでした。サッカーとは性格がそのまま出る競技なので、几帳面な人は几帳面なサッカーをするし、大雑把な人は大雑把なサッカーをする。だからこそただサッカーをやっているだけではいけない。人間としてしっかりと社会人にならなければいけません。最初はネガティブな気持ちでこのチームに入ってきている選手がほとんどでした。試合に出られない選手ばかりでしたから。とことん話をし、精神的に強くなってきたというのが今回のJ1復帰の原動力の一端だと思います。この2年間で一人前のサッカー選手、そして一人前の社会人になったなという気はしています。

まずは規律から

2年前、クラブハウス内が土足可でした。グラウンドには平気でゴミが落ちている。用具が散乱している。私が清水エスパルスのコーチをしていて、ナビスコ杯の決勝で当時の大分トリニータに負けていましたから、このチームに負けたのかと思うと余計に腹が立ちました。これは何とかしないとイケない。一流企業にしようと思ったらまずは身の回りをきれいにしなければならない。汚い一流企業はまずない、規律がしっかりしている。挨拶や服装、身なりについて我々のルールを作りました。もちろん遅刻は罰金です。髪型もあまりにおかしいのは注意します。子どもに夢を与える選手が破れたズボンをはいていいのか。地域に貢献するトリニータという看板を背負っている以上、しっかりとした行動を。チームが勝つため

子どもたちに夢や希望を持ってもらうため、大分県ゆかりの各界著名人にインタビューするシリーズ「大分の顔」。今回は、われらがトリニータを4年ぶりのJ1に昇格させた田坂和昭監督を紹介します。若手選手の育成に定評のある田坂監督が、昇格への道のりと、大分の児童・生徒や先生方、保護者のみなさんに熱いメッセージを送ります。

このインタビューのもようをぜひ動画でもご覧下さい。大分県教育委員会のホームページからアクセスできます。携帯電話やスマートフォンからもご覧いただけます。
(<http://kyouiku.oita-ed.jp/>)

INTERVIEW

に、自分が何を犠牲にしなければならないか、道徳の授業のように、何度も何度も言いました。すると選手が前向きな言動に変わっていききました。

耐えて勝つ、感謝の念

最終戦の試合前にも言ったのですが、人間は人生の中でいいことは覚えていない。苦しいことの方がよく覚えていて忘れられない。悔しいことや辛いことが人間のパワーになるし肥やしになる。その中で安堵やうれしい時というのが必ずあるはず。人生は厳しいことの連続です。その中の一瞬の喜びを得るために厳しいことに耐えよう、と訴えました。就任1年目は、苦しみや痛みから逃げ出そうとする選手ばかりでした。今年選手が成長した証は、耐えて我慢して最後に勝つことができるようになったことでしょう。皆さんに支援していただいたことに対して何とか結果で恩返しをしたかった。

指導者として

現役選手時代からゆくゆくは指導者になりたいと思っていました。引退時はけがで体が動かなかった。他のチームからのオファーもありましたが、人より早く現役をやめて、しっかり勉強して自分の中にひきだしをいっぱい作って、10年後に勝負してやろうと思いました。選手は自分の体を動かさなければいけない。そこが難しいけれど、面白い。指導した子どもができるようになった時の喜びは格別です。学校の先生も同じだと思います。「自分らしく」をモットーにしていますので、誰かをまねしようとか、理想とする監督像とかはないです。指導にはタイミングと場が大事だと思います。聞く耳があるのか、ないのか。集団の前で言った方がいいのか、個別に呼んで話した方がいいのかを観察の中で使い分けています。まだまだ失敗の連続ですが、選手に日々成長させてもらっています。もともと人間ウォッチング(観察)が好きでした。私も教職免許を持っていますから、教師の仕事とよく似ていると思います。

大分の子どもたちへ

目標を持つこと。それは簡単に手に入るものではないはず。常に準備と積み重ねと努力が必

要。少し道を踏み違えることがあってもいい。白い絵の具に黒い絵の具を落としても、白のままだけだと、落とし続けられれば黒になって、もう白に戻すことはできない。それと同じように、わき目を振ることはあっても目標を見失わないことが大事。トリニータもJ1昇格という目標がこの1年間ぶれなかった。まずは身近な目標から一歩ずつです。

先生や指導者の方々へ

同じ立場なのであまり偉そうなことは言えませんが、人を教えることの達成感と快感を感じてほしい。そして失ってはいけないものはやはり「情熱」です。情熱なくして人は動かない。「頭で考えて動くのではなく、心で動け。心が充実していれば、体は動く」と選手に常々言っています。それは我々指導者にも言えること。人を動かすには、まず指導者の心が強く、充実していることが大事。調子の悪いときでも情熱を見せなければならない。それが指導者だと思います。選手に失礼がないように自分自身が心がけていることです。

今季に向けての抱負

カテゴリーが上がり、大変なことは重々承知しています。現実を受け止めなければならない。ここ数年J2から上がったチームは結果を残している。可能性は十分あるので限りなく上を目指すつもりです。しかし逆に、J2から3番目に上がったチームは降格しています。そこもしっかり頭に入れて準備します。サッカーは何が起こるか分からないスポーツですから、しっかり準備して、県民の皆さんによるこんでもらえるような試合をします。



春のお知らせ

プラネタリウム鑑賞会のお知らせ

大分県教育センターでは、子ども・保護者など、天体に興味のある方々を対象に、天体観察・プラネタリウム鑑賞会を実施します。(定員50名)

天体観察・プラネタリウム鑑賞会

- 期日／3月23日(土)
- 時間／19:00～20:30(18:30～受付)
※雨天時は、プラネタリウム鑑賞会のみ実施します。

プラネタリウム鑑賞会

- 期日／4月25日(木)・5月30日(木)
- 時間／16:30～17:15(16:00～受付)

- 問い合わせ先／大分県教育センター教科研修部
TEL 097-569-0227(直通)



第8回ふれあいキャンプ

学校での集団生活に不安をかかえたり、不登校傾向の子どもたちを対象に「ふれあいキャンプ」を開催します。

また、当日は臨床心理士の先生も参加をしますので、保護者が個別に相談することもできます。詳しくは問い合わせ先までご連絡ください。

予定プログラム

- ①フルーツ大福作り ②おひな様会(希望者の出し物)
- ③グラウンドゴルフ大会 など
(天候等により活動内容を変更することがあります)

- 実施日時／3月9日(土)13:00～3月10日(日)13:30(1泊2日)
※子どもの様子に合わせて日帰りも可能
- 対象／不登校傾向が見られる小中高年生とその家族や友人
- 参加費／小中高生/2500円 保護者/3500円(予定)
- 募集期間／3月3日(日)まで
- 問い合わせ先／大分県立社会教育総合センター香々地青少年の家
TEL 0978-54-2096

おおいた夢展覧会プロジェクト「みんなでつくる展覧会」

出前鑑賞授業「展覧会を企画しよう」を実施した、小中学校・高等学校10校の中から2校を選出しました。今回は、大分市立滝尾小学校5年生の企画案《世界でひとつだけの花》と、由布市立由布川小学校4年生の企画案《飛び出す音～聴かせてあげる、ボクノート(僕の音)～》を実施します。児童が自分たちの感性や想像力をフルに発揮して選んだ作品が並びます。さらにギャラリートークでは由布川小学校児童による楽器の演奏もあります。ぜひ、ご覧下さい。

*他の学校企画案や授業の様子もパネルなどで紹介。

- 会期／3月19日(火)～31日(日)
- 開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日／3月25日(月)
- 観覧料／無料
- 問い合わせ先／大分県立芸術会館 学芸課
TEL 097-552-0820

- ①大分市立滝尾小学校5年生企画《世界でひとつだけの花》
児童が自分の性格や気持ちに似ていると感じた花を題材とした作品を紹介します。
ギャラリートーク:3月19日(火)10:30～11:30/13:30～15:00
- ②由布市立由布川小学校4年生企画
《飛び出す音～聴かせてあげる、ボクノート(僕の音)～》
児童が「音」をテーマに選んだ抽象絵画作品を紹介します。
ギャラリートーク:3月19日(火)14:00～15:00(児童による楽器演奏あり)



各校での展覧会企画の出前授業の様子

楽しいイベント満載

4月23日から子どもの読書週間

「そよかぜげんき広場」のお知らせ

4月23日から5月12日は子どもの読書週間です。この期間、県立図書館でもさまざまなイベントを開催します。親子でぜひご来館ください。

- 人形劇
- 紙芝居
- おはなし会
- クイズ
- 切り絵
- 図書館たんけん
- アニメ映画上映会 など



昨年のイベントのもよう

- 実施日時／4月23日(火)～5月12日(日)
- 参加費／無料
- 募集期間／事前申込の必要な催しについては4月2日(火)から受付します。
- 問い合わせ先／大分県立図書館 企画・資料課
TEL 097-546-9978

気軽に相談してください

学校の教育活動と保護者の子育てを支援します!

大分県教育センターでは、教職員対象の研修・支援をはじめ、児童生徒、保護者に対しても相談や支援を行っています。

平成24年4月1日から平成24年12月末日までの相談件数は1,998件でした。

子どもへの対応について悩んでいませんか?

- ご家庭で困っていませんか?
いじめ、不登校、進路、適性、日常生活に関すること等で不安がありましたら教育相談部まで、ご相談ください。

ご相談は 教育相談部
TEL 097-569-0829

子どもの学習面や行動面において不安を感じていませんか?

- ご家庭で困っていませんか?
見る、読む、書く、聞く、話す、推論することにつまずきが見られる。また、落ち着きがない、片付けができない、順番を待つことができない等の不安がありましたら、特別支援教育部まで、ご相談下さい。

ご相談は 特別支援教育部
TEL 097-569-0232

- 問い合わせ先／大分県教育センター TEL 097-569-0118(代表)
Email a31401@pref.oita.lg.jp
http://kyouiku.oita-ed.jp/edu-c/

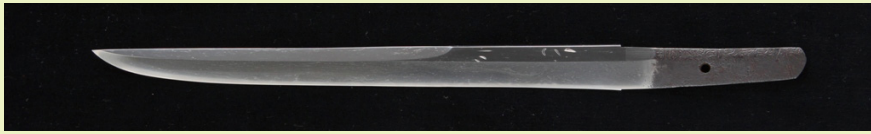
企画展「おおいたと日本の名刀」

日本刀は、わが国独特の方法でつくられた優れた刀剣であり、また三種の神器の一つに数えられる神聖性を併せもつものでもありました。郷土おおいたは、古い歴史をもつ日本刀の産地で、多くの名刀がつけられました。今回の企画展では、わが国を代表する名刀とともに、おおいたの名刀を多数展示し、おおいたの刀の歴史とその魅力をわかりやすく紹介します。とくに、おおいたが誇る鎌倉時代初期の刀鍛冶行平の太刀と短刀は必見です。

■実施日時／2月8日(金)～4月21日(日)



短刀「行平作」



短刀「豊後国紀新大夫安吉」(県指定有形文化財)

■開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

■観覧料／常設展観覧料でご覧になれます。

一般/300円 高・大生/150円 小中学生/無料 ※高校生は土曜日無料

地域の匠展「雅一人形たちの宴」

県立歴史博物館では、県内で活躍する工芸作家や伝統工芸にたずさわる匠を紹介しています。今回は、真多呂人形学院大分支部の方たちが制作した人形を紹介します。真多呂人形は、江戸時代中頃に京都で作られた賀茂人形の流れをくむ、木目込み人形です。春の季節、十二単をまとったひな人形や平安朝の宮廷人たちの人形など、雅やかな人形を通して優美さにあふれる日本の文化を紹介します。

■実施日時／3月8日(金)～4月14日(日)



真多呂人形「次郎左衛門雛」



真多呂人形「赤染衛門」

■休館日／月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)

■問い合わせ先／県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100

どんどこ! 巨大紙相撲 竹町場所開催!!

国内で活躍しているアーティストによるワークショップです。

平成27年春に開館予定の県立美術館。開館に向けて開催している「まちなかアートギャラリー」事業では、3月にアーティストイベントとして「どんどこ! 巨大紙相撲 竹町場所」を開催します。

アーティスト: KOSUGE1-16

(土谷亨さんと車田智志乃さんによるアーティストユニット。2008年岡本太郎賞受賞)

力士制作ワークショップ

3月23日(土) ①10:00～②14:00～

①または②のどちらかに参加

■参加費／無料

■募集期間／募集中～3月5日(火) 17:00

■問い合わせ先／大分県教育庁文化課教育文化班

TEL 097-506-5493

千秋楽(対戦)

3月24日(日) 13:30～

※力士制作はご家族でもお友達同士でも参加できます。子どもみでの参加は小学4年生以上。力士参加者は必ず両日参加のこと。

千秋楽当日はどなたでも
土俵をたたくことができます。

デジタルプラネタリウム一般公開

早春の香々地でデジタルプラネタリウムの鑑賞をしませんか。今回は季節の星空のお話のほか、今年天体ショーの目玉である「パンスターズ彗星」や「アイソン彗星」についてもお話します。どうぞ、ご来場ください。

予定プログラム

- ①季節の星座のお話
- ②パンスターズ彗星・アイソン彗星
- ③オールの雲

■実施日時／3月16日(土)、
17日(日)

両日とも①11:00～11:50
②14:30～15:20

■参加費／中学生以下/無料
高校生/110円
一般/220円

■募集期間／電話で事前予約が必要

■問い合わせ先／大分県立社会教育総合センター
香々地青少年の家

※平成25年度は「毎月第3日曜日」に上映会を行う予定です。

TEL 0978-54-2096



大分の観光の歴史がすべてわかる! 「大分のアーカイブズ」展

大分県内には、別府・久住・耶馬溪など、全国に名だたる有名な観光地がたくさんあります。今回、豊の国情報ライブラリー(先哲史料館・県立図書館・公文書館)の三館が収蔵する大分の観光に関する資料を中心に、県内に残る貴重資料を借用して、展示をおこないます。古文書、古写真、パンフレット類などをもとに、観光地の歴史を振り返ると共に、油屋熊八や山下彬磨(しげまる)など、観光の発展に尽力した人物に関する資料も紹介します。初公開の資料が満載の貴重な展示です。お見逃しのないように!



油屋熊八

■実施日時／2月8日(金)～3月24日(日)

■休館日／第1・3月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

■参加費／無料

■問い合わせ先／先哲史料館

TEL 097-546-9380